



## あけましておめでとうございます

校長 山口 聡

あけましておめでとうございます。今年一年が、地域・保護者・生徒の皆さんにとって希望に満ちた年となりますよう心からお祈りいたします。新しい年を迎え、教職員一同、一層気持ちを引き締め、全力で教育活動に取り組んでまいります。本年も引き続き御支援、御協力をいただきますようよろしくお願いいたします。



校舎屋上から臨む富士山

昨年は、新型コロナウイルスの影響で例年と違う学校生活を送ることとなりました。夏ごろに比べると新規感染者数が減少していますが、気を緩めることなく感染予防を心掛けながら生活していく必要があります。また、1月22日から埼玉県内私立高等学校の入学試験が始まります。3年生は自分の進路選択に向け、冬休みも毎日家庭学習に取り組んでいたのではないのでしょうか。すべての日程が終わるまで、自分の持てる力を発揮できるように健康には十分注意してほしいと思います。また、本年度は公立高校の入学者選抜も例年と一部違う対応となっていますので、十分に確認をして入試に向かってほしいと思います。

年の初めに「あけましておめでとうございます。」とあいさつを交わします。自分が中学生のころは「何がおめでたいのだろう？」とっていました。旧暦の頃の年齢は新年を迎えた時に一つ増える「数え年」で数えていました。おめでたい理由として、一説には、「一年を大過なく過ごし、無事に新年を迎え、年齢を加えられることはおめでたいことであるから」とありました。自分が今の年齢になると本当にそうだなあと実感します。現代は「数え年」も使われなくなりました。新年を迎える意味も変わってきていると思いますが、日本の文化としてこれからも大切にしていきたいと思います。